

記載上の注意事項

(1) 履歴書（別紙様式1）

- ① 学歴欄には、高等学校卒業以降の学歴を記入し、卒業、修了、中途退学について明記すること。
- ② 学位名欄には、（ ）書きで授与された大学名を併記すること。
- ③ 職歴欄には、所属講座や診療科名等を記入し、退職、転勤、昇任について明記すること。
- ④ 加入学会欄には、学会名及び役職名並びに学会における認定医・専門医・指導医等を記入すること。
- ⑤ 記載内容を確認し、自筆署名をすること。

(2) 業績目録

A 4 判の用紙に以下の順序で記入すること。なお、業績には全てにわたる通し番号を付するものとする。

① 学術論文、症例報告、総説

次に掲げる区分により、英(欧)文論文、邦文論文の順で記載すること。

- (i) 学術論文：年代順に、通し番号、著者全員の氏名（英文の場合、名はイニシャル）、論文タイトル名、雑誌名、発行年（西暦）、巻、ページ（始めと終わり）の順で記載し、本人の名前にアンダーラインを引くこと。掲載前の論文については、掲載証明のあるものを除き記載しないこと。なお、掲載証明を添付すること。オンラインでのみ公表されている場合は、URLアドレスを記載すること。

【記載例】

1. Jurassic MM, Gibson G*, Orner MB, Wehler CJ, Jones JA, Cabral HJ. Topical fluoride effectiveness in high caries risk adults. J Dent Res. 2022;101:898-904.

- (ii) 症例報告：前記の「学術論文」に準じて記載すること。

- (iii) 総説：前記の「学術論文」に準じて記載すること。

② 著書

- (i) 編著書の場合：編著者名、発行年（西暦）、書名、発行社名、発行地、総ページ数を記載すること。
- (ii) 単行本への寄稿論文の場合：執筆者名、発行年（西暦）、論文タイトル名、著書名（編者名）、発行社名、発行地、掲載ページ（始めと終わり）を記載すること。
- (iii) 単行本への寄稿論文の場合：単行本として発刊された抄録集(proceedings)の場合：執筆者名、発行年（西暦）、論文タイトル名、著書名（編者名）、出版社名、発行地、記載ページ（始めと終わり）を記載すること。

③ 翻訳書

前記の「著書」に準じて記入のこと。ただし、原著の書名、著者名、発行所名、発行地名も併記すること。

④ 特許等の取得および出願状況

国内と国際の、ならびに特許取得済と出願中に分けて、発明等の名称・番号・発明者・登録日あるいは出願日を記載すること。

なお、① 学術論文、症例報告、総説の英(欧)文論文については、Impact Factor (IF)、被引用回数 (Citations: CI) 等の集計のため、別紙様式2-1、2-2、2-3にもそれぞれ記入すること。その際、2024年度のIF（小数点以下第1位まで）、CIを記載すること。CIについてはWeb of Scienceより抽出したものとする。

(3) 学会発表目録

A 4 判の用紙に、(A)特別講演、(B)シンポジウム、(C)宿題報告（指名報告）、及び (D)一般演題等に分け記載すること。それぞれ年代順に通し番号を付け、発表者全員の氏名（英文の場合、名はイニシャル）、発表タイトル、学会名、発表年月日、開催地名を記載し、本人の名前にアンダーラインを引くこと。

(4) 主要学術論文の別刷

業績目録中の主要論文10編の番号に○印を付し、その別刷1部（コピー可）を添付すること。

(5) これまでの研究、教育活動の概要および、着任後の研究、教育（学部および大学院教育）に対する抱負（A 4 判の用紙2枚以内）

(6) 科学研究費補助金・各種研究助成金等外部資金の獲得・受領状況（別紙様式3）

- ① 2020～2025年度の獲得状況を直接経費、間接経費に分け記載すること。
- ② 分担者としての助成金については、分担者として助成金を単独で直接受領した場合のみ記載し、その分担金額を記載すること。

(7) 発表論文、外部資金獲得状況（別紙様式4）

- ① 現在までに発表した論文、獲得した外部資金について記載すること。
- ② h-indexについては、Scopus、Google Scholar、ResearchGateで示されるh-indexの数値は用いず、Web of Scienceの被引用数（CI）を基に算出された数値を用いてください。

その他の留意事項

※ 選考過程中に応募を取り下げの場合には、以下の問い合わせ先にご連絡下さい。

（問い合わせ先）

大阪大学歯学研究科総務課人事係

TEL: 06-6879-2833

E-mail: si-soumu-jinji@office.osaka-u.ac.jp

【参考】

h-index（h指数）について

研究者の研究成果を定量化する指標の一つで、「発表した論文のうち、被引用数がh回以上ある論文がh本以上ある場合、これを満たす数値hがその研究者のh-indexとなる」とされています。

計算：研究者（または論文集）がそれぞれ N 回以上引用されている N 本の論文を発表している場合、h-index は N になります。h-index は、Web of Science の被引用数データに基づきます。書籍や索引付けが行われていない情報源への引用は含まれません。h-index は、Web of Science Core Collectionの購読レベルと選択したタイムスパンに基づきます。

“Web of Science Core Collection: h-index とは” より